

「支え合いの仕組みづくり～なかのと結びネット～」

社会福祉法人中能登町社会福祉協議会

フードドライブをきっかけに

中能登町社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を含め、生活が困難になっている方や、ひとり親家庭等を支援する仕組みとして、気軽にできるボランティアが支援の輪に繋がっていく取り組みを中能登町に定着していくことを目的にフードドライブを実施しました。

また、外出自粛期間中に家の片付けなどを行った世帯も多くあったこととお聞きし、食品だけでなく未使用の介護用品、日用品なども受け付けました。

集まった食品、日用品は後日2会場でフードパントリーを開き、生活にお困りの家庭、ひとり親家庭などへ民生委員のみなさんから呼びかけをしていただきました。

足を運んで下さる方は、会場周辺の方が多かったように思われます。今後は、実施日を各地区に設け、配布会場を持ち回りにするなど町内に広く普及していきたいと考えています。



社協事務所前に受付会場を設置。2日間で91名の住民が足を運んでくれ、約200kgの食品が集まりました。



会場まで来られない方に代わり民生委員さんが要望を聞き、代理で受け取りにいられていた方もありました。

新たな支え合いの仕組み「なかのと結びネット」

当初の想定を超える食品や日用品が集まったこともあり、このような支えをつなげて

いこうと、今後災害時や生活に困窮した方等がいた場合、必要としている食品や日用品等の寄付を登録者に呼びかけるネットワーク『なかのと結びネット』を新たに創りました。

早速、町内の小中学校で校内消毒用のタオルが不足していると聞き、「なかのと結びネット」の呼びかけなどで集まったタオル280枚を4校に届けることができました。

今、この時だからできることをやってみようと始めた活動でしたが、住民一人一人の善意を集め、結ぶことができ、これからも大切に育てていきたい活動となりました。

「なかのと結びネット」は、災害時や生活に困窮した方等が必要としている食品や日用品等の寄付を、迅速に呼びかけるためのネットワークです。

下記の①～③のいずれかの情報取得方法の登録をお願いします。

① LINEの公式アカウント（スマートフォン向け）
QRコードで
または 【ID】 @282fgzcc

② メール
frnkantotsyakyoku@sira.ocn.ne.jpへ名前を入力し、メールを送ってください。
※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている場合、メールが受信できない場合があります。「@sira.ocn.ne.jp」の受信設定をお願いします。

③ 電話または郵便
電話または郵便での情報を希望される場合は、中能登町社会福祉協議会（74-2252）までお電話ください。「なかのと結びネット」へ登録を希望する旨をお伝えください。
その際、電話または郵便のどちらを希望するかも併せてお伝えください。

〒929-1704 中能登町津波2番37番地1（番74-2252）
社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

「なかのと結びネット」

中能登町＝「日本最古のおにぎり」発掘の地

おにぎり＝おむすび→「人と人を結ぶ」から命名しました

【問い合わせ】社会福祉法人中能登町社会福祉協議会（法人所在地 中能登町） TEL：0767-74-2252